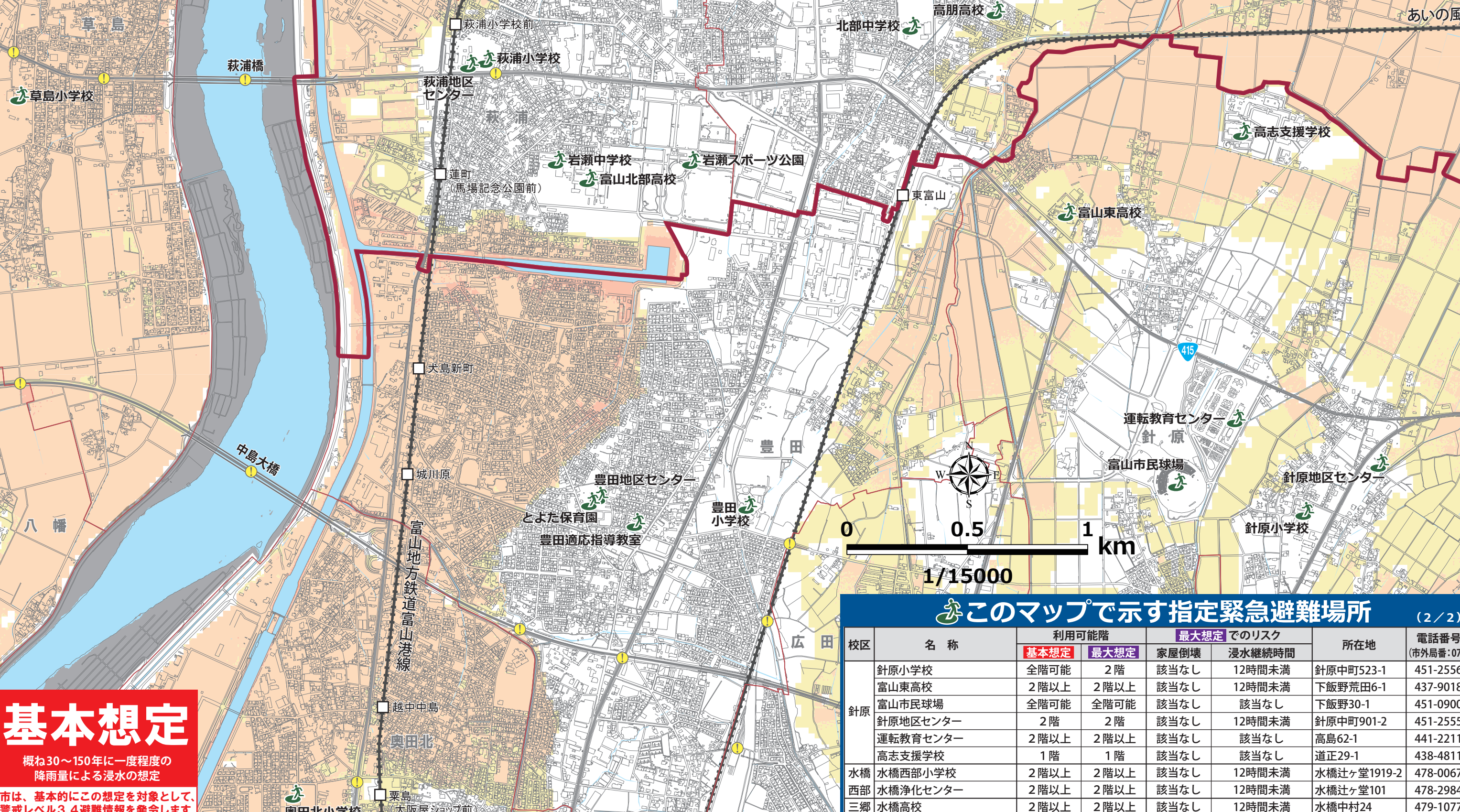
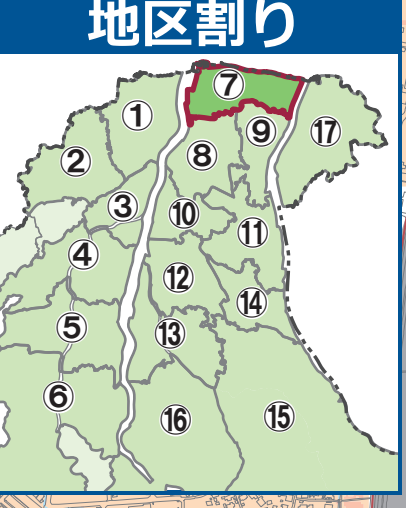


富山市洪水ハザードマップ

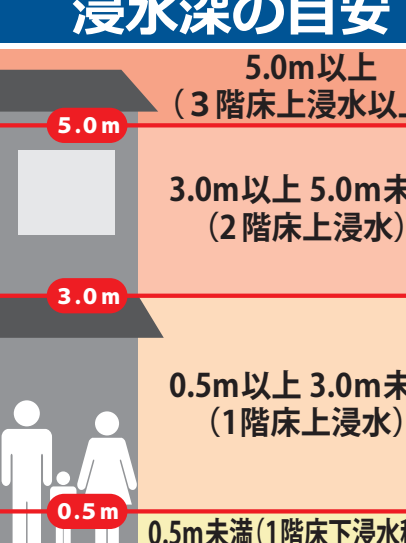
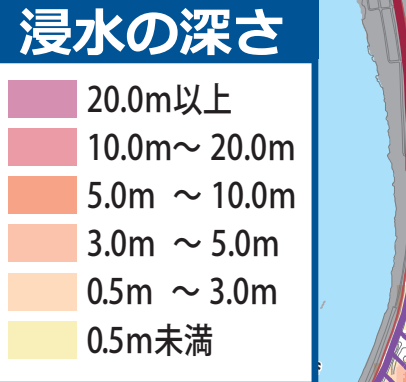
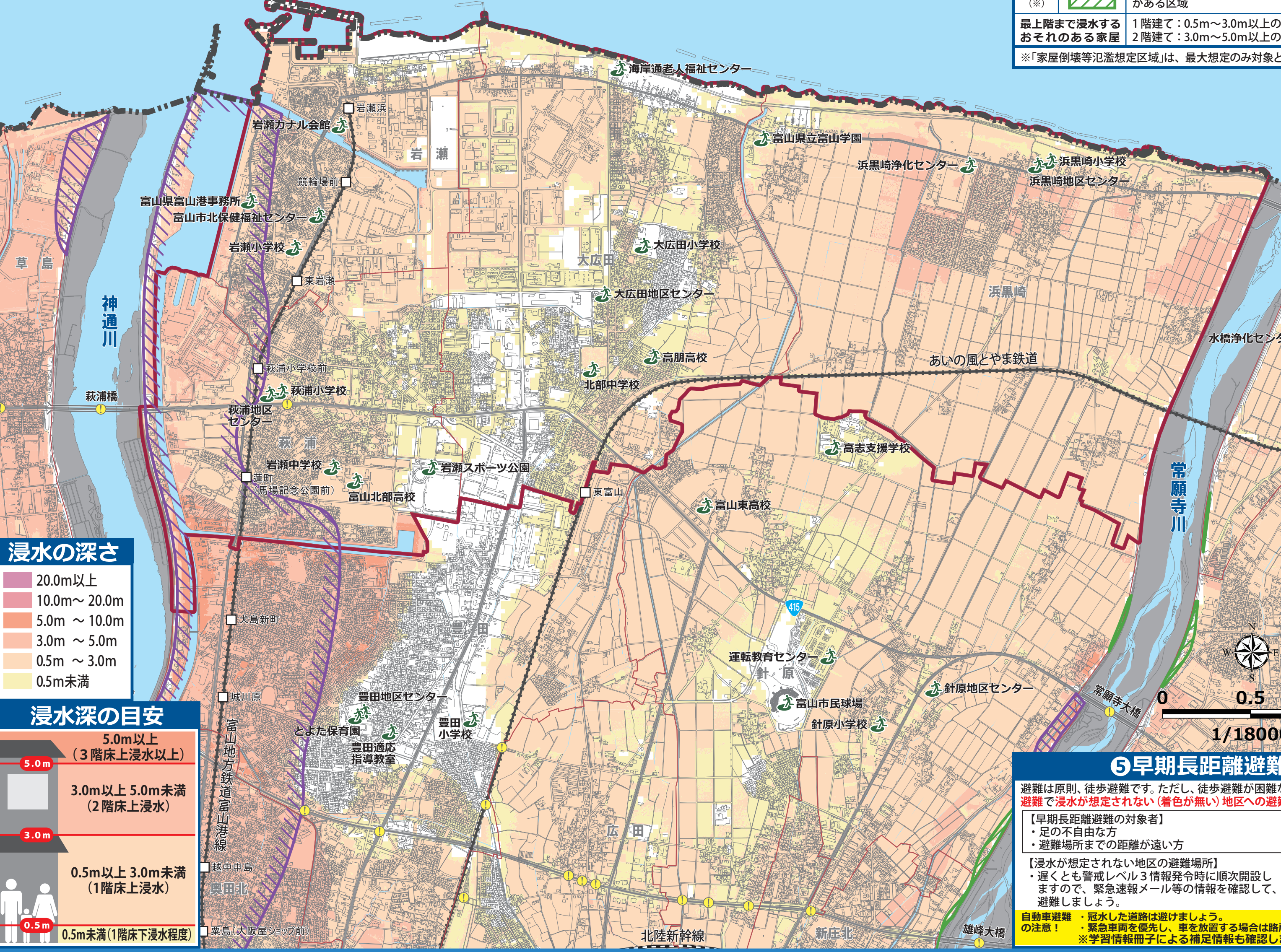
地区詳細図⑦
(岩瀬、萩浦、大広田、浜黒崎)

- ## ①はじめに読んでください。
- 洪水からの避難は、②避難情報等で段階的に呼びかけます。
 - このうち、**警戒レベル3、4の避難情報**は、降雨予測などの情報により、**基本想定(上図)**と**最大想定(下図)**のどちらかの想定を対象として、市が発令します。
 - まずは、③避難行動確認フローで、それぞれの想定での、あなたのとるべき避難行動を確認しましょう。
 - 次に、避難経路を確認して、校区内外を問わず、安全に避難することが可能な複数の避難場所を想定しておきましょう。
 - ④情報の入手方法を確認し、日ごろから操作に慣れるなど危険が迫った際に備えましょう。



基本想定

最大想定



災害用伝言ダイヤル「171」

伝言の録音方法

171にダイヤル「1」をダイヤル
電話番号 (市外局番から)
伝言が録音される

伝言の再生方法

171にダイヤル「2」をダイヤル
電話番号 (市外局番から)
伝言が再生される

②避難情報等 (5段階の警戒レベルと避難行動)

警戒レベル 1

【気象庁が発表】
早期注意情報
災害への心構えを高めましょう。(いざという時に備え、情報収集を)

警戒レベル 2

【気象庁が発表】
大雨・洪水注意報等
避難行動を確認しましょう。(避難先、避難経路は決まっていますか。)

警戒レベル 3

【富山市が発令】
高齢者等避難
危険な場所から避難に時間を要する人等は、避難を開始。その他の人は、避難の準備をしましょう。

警戒レベル 4

【富山市が発令】
避難指示
避難を開始してください。危険な場所から全員避難です。

警戒レベル 5

【富山市が発令】
緊急安全確保
災害発生または発生直前です。命の危険が迫っているため、直ちに身の安全を確保してください。

⑥情報の入手方法

避難の判断には情報が必要です。どのような情報かどうやうに得られるかを知って、とどく情報だけではなく、自ら情報をあつめることが大切です。

とどく情報

避難指示などの警戒レベル3、4、5情報
神通川・常願寺川の河川氾濫のおそれの情報など

緊急速報メール

市内全域で自動的に配信されます。

防災行政無線

無線放送の設置場所は、「インフォマップ」として確認できます。

あつめる情報

- テレビ・ケーブルテレビ: 気象情報、避難情報など。①ボタンで、最新情報を確認!
- ラジオ: NHK第1/第2 648kHz/1035kHz, KNB AM 738kHz, NHK FM 81.5MHz, KNB FM 90.2MHz, FMとやま 82.7MHz, 富山シティステーション 77.7MHz
- 富山市防災フェイスブック: @bousai.toyama
- 富山市の防災情報ツイッター: @bousai_toyama
- 富山防災WEB: 避難情報、避難所情報、河川水位情報、雨量情報など
- 気象庁ホームページ: 特別警報・警報・注意報、台風情報、各危険度分布など
- 富山市ホームページ: 避難準備、被災者の生活支援に関する情報など

③避難行動確認フロー あなたの避難行動をチェック!

とるべき避難行動について確認し、緊急時のすみやかな避難につなげましょう。

(1) どちらの想定を対象とした避難情報で避難すればよい?

基本想定(上図)で自宅などに着色がある場合は、最大想定(下図)で自宅などに着色がある場合は、避難情報が発令された場合は避難しましょう。

(2) どのような行動をとればよい?

④早期の立退き避難が必要な区域等に該当する場合は、早期の立退き避難(水平避難)に該当する。⑤早期長距離避難が必要な場合は、早期長距離避難(垂直避難)に該当する。